

研究分野		授業科目名				科目責任者	
環境生態系分野		疾病予防分子疫学特論Ⅰ・Ⅲ				勝山 博信	
開講年次		共通／専攻／選択		単位数			
1,2,3,4		特論Ⅰ：必須専攻, 特論Ⅲ：選択		特論Ⅰ：4(2/年), 特論Ⅲ：1/年			
目的							
(1) 基礎医学, 社会医学, 臨床医学を包含した学際的知識を身につける。 (2) 骨代謝に影響する因子の分子機構を理解する。 (3) 骨粗鬆症, サルコペニアなどの疫学を理解する。 (4) 国際保健に必要な情報の確保法を身につける。							
授業到達目標							
(1) 骨代謝に影響する新規因子を検索し, その分子機構を説明できる。 (2) 開発途上国を中心とした地域における健康問題を把握し, 解決に向けた対策を立てることができる。 (3) 学位論文を仕上げるための方法論を身につける。							
授業計画							
回数	月日	曜日	時間	担当者	区分1	区分2	授業内容
1	奇数週	火	17:00-19:00	勝山 博信	講義	[抄読会]	複数教室合同の抄読会や研究検討会を充てる。英文文献の紹介を原則とする。 [場所:本館棟6階第12カンファレンス室]
評価方法							
【特論Ⅰ】 (1) 1年間※で, 講義は30時間出席し, 科目責任者から履修手帳に出席印をもらい, 提出する。 (2) 1年間※で, 論文紹介または症例発表を2回行い, その要約2編を提出する。 【特論Ⅲ】 (1) 1年間※で, 講義は15時間出席し, 科目責任者から履修手帳に出席印をもらい, 提出する。 (2) 1年間※で, 論文紹介または症例発表を2回行い, その要約2編を提出する。 ただし, 特論Ⅰ・Ⅱで紹介したものと異なる論文(症例)であること。 特論ⅠとⅢの同年度での重複受講は不可とする。 ※1～3年生は2月末まで, 4年生は11月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。33頁:単位履修方法参照。							
課題(レポート等)に対するフィードバック							
紹介論文の要約について, 添削して返却する。							
教科書							
ISBN-9780199693474, Oxford Textbook of Public Health (5th edition), Roger Detels et al., Oxford University Press, 2011							
参考書							
ISBN-978-4895924475, 医学統計データを読む, 澤 智博(監訳), メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2006							
ISBN-9784903803210, 臨床研究の道標, 福原 俊一, 健康医療評価研究機構, 2013							
ISBN-9784260035873, 論文を正しく読むのはけっこう難しい, 植田 真一郎, 医学書院, 2018							
準備学習(予習・復習等)							
(1) 疫学的研究手法を予習しておくこと。 (2) 骨代謝に関連する文献・論文を次回までに読んでおくこと。 (3) 実験に活用できる手法は復習して整理しておくこと。 およそ2時間の準備学習が必要。							
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連							
課題を探究するための科学的思考法を習得するとともに, 他分野の研究者とも交流し, 幅広く知識を吸収する。							
注意事項・メッセージ							
文献紹介だけでなく, 研究に関する手技, 疑問, 方向性など何でも相談してください。							